

令和6年度 第1回かごしまの歴史文化講演会・貴重資料紹介展について

1 趣旨

郷土の歴史や人物等に関する質の高い情報を提供するため、郷土に関する専門家による講演を行う。併せて当館所蔵の貴重資料の中から、講演会の内容に関連した資料を展示するとともに、展示内容に関連した図書資料を案内して利用者の生涯学習を支援する。

2 第1回かごしまの歴史文化講演会

(1) 日程

令和6年7月27日（土）午後1時25分～午後3時25分

※受付：午後1時00分～

(2) 場所

県立図書館 1階大研修室

(3) 演題

「新生東京を測量した薩摩隼人 ～高木秀明の功績～」

内容) 明治5年(1872年)の「銀座大火」によって焼失した東京の復興のため自ら測量・地図作製に着手し、銀座を近代的な煉瓦街として蘇らせた薩摩藩出身の技術者高木 秀明(たかぎ ひであきら)の足跡をたどる。

(4) 講師

原口 泉 氏(志学館大学人間関係学部教授)

(5) 定員

180名

(6) 申込期間

令和6年6月11日(火)午前9時00分から定員に達するまで

3 第1回貴重資料紹介展

(1) 日程

令和6年7月19日(金)～令和6年8月30日(金)

(2) 場所

県立図書館 1階玄関ホール

(3) テーマ

「かごしま古地図・絵図散歩」

(4) 概要

県立図書館がこれまで収集、保存してきた地図や絵図の中から、特に鹿児島城並びにその周辺に係る地図や絵図を集めて公開する。

(5) 主な展示資料

『正徳三年御城絵図』、『薩州屋形之絵図』、『紀行篇画帖』、『旧薩摩鹿児島城下市街図(天保14年屏風)』、『薩藩御城絵図』ほか